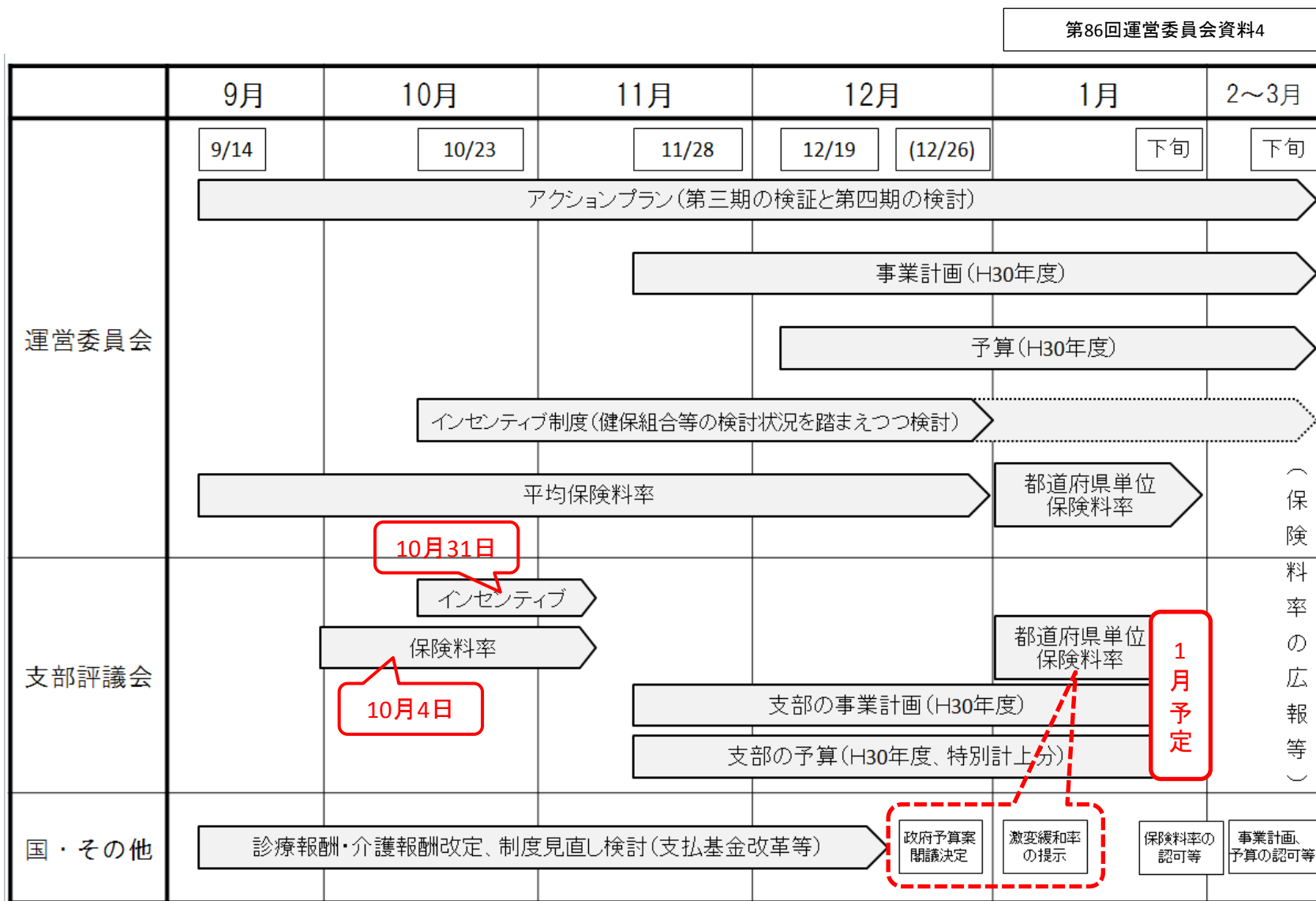


1. 今後の運営委員会・支部評議会のスケジュール



## 2. 健康経営セミナー2017開催報告(唐津会場9月13日、鳥栖会場9月20日)

### 【目的】

事業主を対象とした「健康経営」に関するセミナーを関係団体と連携して実施することで、「健康経営」の普及と事業所での健康づくりの推進を図る。また、支部が実施している「がばい健康企業宣言」の普及促進を図る。

### 【講演内容】

1. 「健康経営の推進について」九州経済産業局
2. 「健康企業宣言について」協会けんぽ佐賀支部
3. 「中小企業における健康経営のすすめ」 <唐津> 特定医療法人財団博愛会 <鳥栖> 株式会社クライミング
4. 「職場における糖尿病対策について」 <唐津> 唐津保健福祉事務所 <鳥栖> 鳥栖保健福祉事務所

【参加人数】 唐津地区:55名 鳥栖地区:47名

【費用】 196,000円(謝金・旅費:80,000円、チラシ作製費:86,000円、会場借料:29,000円)

### 【工夫した点】

- ・経産省が実施する健康経営優良法人認定制度の周知につながるよう、経産局および認定を受けている事業所に講演を依頼した。
- ・集客につながるよう関係団体(特に商工会議所と基準監督署)と協力してDMなどを実施した。
- ・宣言事業に登録する事業所が増えるよう、パンフレットを活用してポイントを絞った説明を行った。

### 【評価・反省】(アンケート結果も踏まえて)

- ・集客について、基準監督署と連携がとれた唐津はよかったが、鳥栖地区の申込みがふるわなかった。
- ・目的のひとつである宣言事業所の登録について、どちらともいえないが多かった。

### 【改善策】

- ・集客については、名義後援にとどまる団体が多いため、連携を強化する方策を検討する必要がある。
- ・講演については、先進的な取り組みを行っている事業所の紹介に時間を割いたほうが効果的と思われる。
- ・宣言事業について、今回のアンケートを参考に、ニーズに合ったインセンティブの検討が必要である。

## <健康経営セミナー2017 アンケート結果概要> 回答数 唐津:55枚(回収率100%)／鳥栖:36枚(回収率77%)

- 参加した事業所の属性について、役職は労務管理担当者とその他が多く、業種は製造業その他と医療法人・サービス業が多かった。
- 広報については、協会DMと協会広報誌の占める割合が多かった。
- 健康経営の認知度は、知っていたと知らないは半々であった。また、取組みについては、すでに健康経営の実践をしている事業所は約1割、なんらかの健康づくりに取り組んでいる事業所は約5割、なにも取り組んでいない事業所が約3割ほどであった。
- 今後、健康経営の実践に取り組みたい(宣言事業への登録)と思う事業所は、3割程度であり、6割程度の事業所がどちらともいえないと回答した。
- 宣言に対する魅力あるインセンティブについては、求人票への表示や宣言事業所のPRの回答が多く、事業主等も同じ回答であった。
- 今後期待するセミナーの内容について、宣言をしている事業所の事例紹介やメンタルヘルス対策、働き方改革などの回答が多かった。

### 下期のセミナー(予定)

- 「健康運動指導士が行う運動セミナー」 平成29年10月22日(日)(共催:武雄市) →衆議院選挙会場となったため中止  
平成29年10月29日(日)(後援:佐賀市)
- 「心の健康づくりフォーラム」 平成30年2月27日(火)  
(共催:佐賀労働局、佐賀県、佐賀県精神保健福祉協会、佐賀産業保健総合支援センター、佐賀県労働基準協会)
- 「(仮)ジェネリック医薬品セミナー」 (共催:佐賀県と協議中)